

人と技術のあいだに

非破壊検査株式会社

非破壊検査とは？

「非破壊検査」とは文字どおりモノを壊したり分解したりすることなく、内部の欠陥や構造物の内部状況等を検査する技術のことを言います。事故が絶対に起きてはならないプラントや社会インフラ・ビル等の大規模構造物には定期的な検査が義務付けられており、検査を事前に行うことで、社会や産業・くらしの「安全」を守ることが当社の役割です。

当社は非破壊検査業のパイオニアであり、業界一の技術者数と検査能力を有し、大型プラントの建設時及び定期点検時の検査では国内の多くのプラントを手がけています。また、業界のパイオニアとして常に新技術の開発に取り組み、その高度に専門的な業務と社会的役割の高さは産業界から高い評価を得ています。



事業内容

- エネルギー産業、社会インフラ、重工業等のありとあらゆる産業や工業の分野に供給される装置・機器・材料の製作時から建設時までの各種検査
- 各種プラント（石油化学・電力）の定期開放時の各種検査及び設備診断や保全工事
- 宇宙航空産業、自動車産業等で使用される新素材等の評価
- 材料、溶接の物理化学実験
- 地中探査・橋梁・高速道路・高層ビル他の健全性の評価
- 検査に関する装置やシステムの製造販売、開発、メンテナンス



非破壊検査のこれから

「新しくつくる」社会から、「維持・メンテナンス・再利用する」循環型社会へ様変わりしており、既存構造物の維持管理をしていく事が求められおり、維持管理の為に、非破壊検査技術は無くしてはならない技術となっています。